

ellipse

[エリプス]

TOPICS

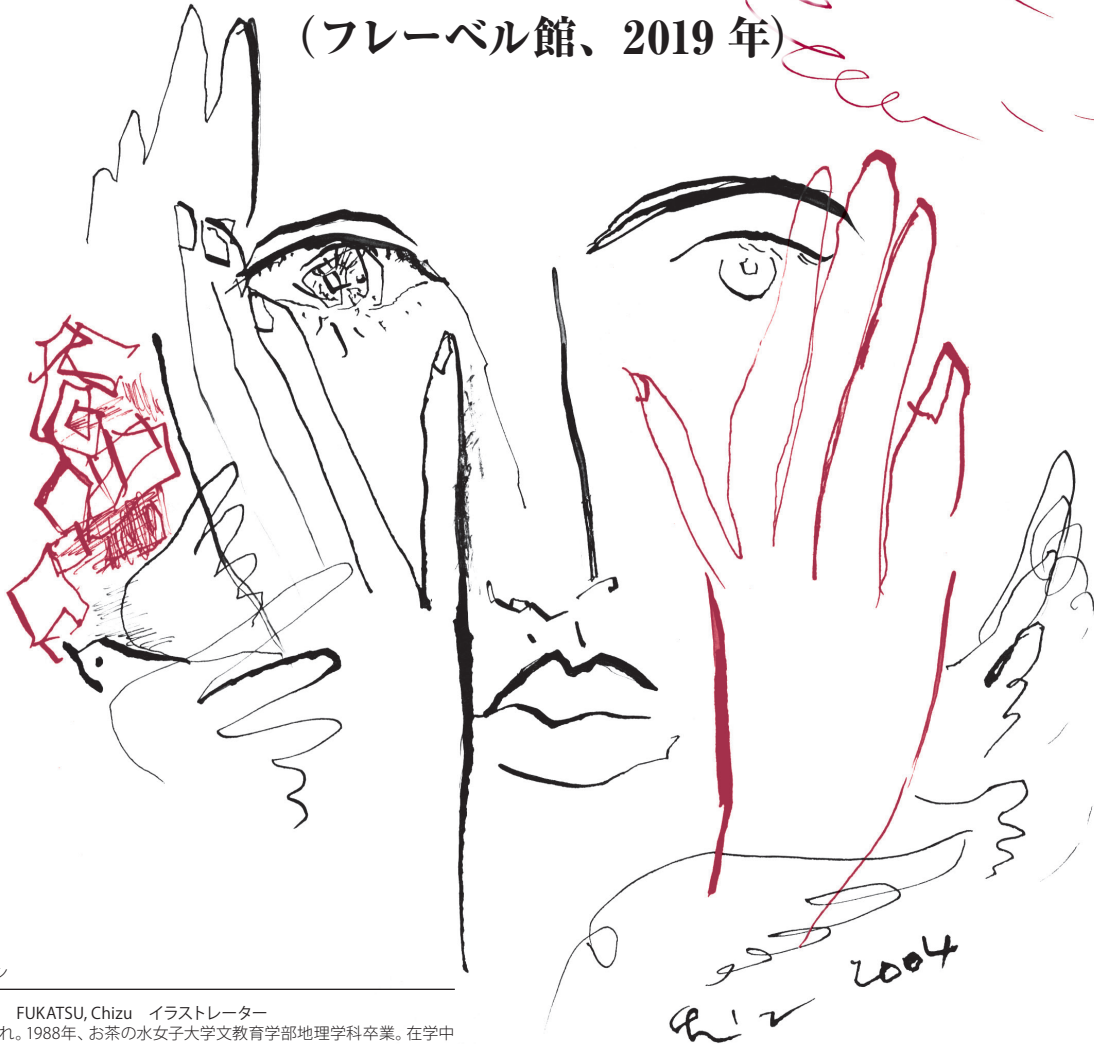
宮里暁美 お茶の水女子大学教授

(専門分野：保育学) 監修の新しい体験型絵本

『たべることば (TASTEFUL WORDS)』

(フレーベル館、2019年)

楕円(ellipse)には焦点がふたつあります。男性中心の社会から、女性と男性がそれぞれに中心(焦点)となる社会を目指すという思いを込めて、誌名を[エリプス]と名づけました。



ワ・タ・シ

深津千鶴 FUKATSU, Chizu イラストレーター
東京生まれ。1988年、お茶の水女子大学文教育学部地理学科卒業。在学中に、『週刊朝日』誌上にて「山藤章二の似顔絵塾」特待生となる。広告代理店勤務を経て、1990年より作家活動を開始。書籍装画、CDジャケットなど多く手がける一方、エッセイ執筆、壁画制作などの活動を展開している。



特定非営利活動法人
お茶の水学術事業会

REPORT

続報! 「伝統芸能×未来」プロジェクト (JPAF)

第3弾 トークイベント「歌舞伎とマンガ」

夢のつばさ♥プロジェクトニュース

INFORMATION

イベント情報

事務局よりお知らせ

宮里暁美 お茶の水女子大学教授（専門分野：保育学）監修の新しい体験型絵本『たべることば (TASTEFUL WORDS)』（フレーベル館、2019年）



ウィズコロナの中で生まれた数々の新語、SNS上の誹謗中傷が原因とみられる若者の自死など、ことばの力について考えさせられる機会が多いと感じていた折、「宮里暁美教授監修の絵本『たべることば』が海外5賞(*)を受賞しました」というニュースに出会いました (<http://www-w.cf.ocha.ac.jp/iehd/>)。

『たべることば』は、“ことばの意味を味わってみよう”をコンセプトに、「すき」「きらい」など7種類のことばの形をしたお菓子が梱包された「食べて味わう絵本」。日本初の月間保育絵本『キンダーブック』（1927年11月～）、『ウォーリーをさがせ!』、アンパンマンシリーズなどを出版しているフレーベル館が、CSR (Corporate Social Responsibility) 活動の一環として企画・制作しました。宮里先生とフレーベル館でこの絵本に携わってこられた柳沢秀和氏（企画開発本部 コンテンツ開発チームリーダー 部長）に、お話を伺いました。



宮里暁美（みやさと あけみ）

お茶の水女子大学 人間発達教育科学研究所教授
文京区お茶の水女子大学こども園 園長
子どもの姿に「耳をすますこと、目をこらすこと」を心がけ、30年以上、保育の現場や保育者養成に従事。NHK Eテレ「すくすく子育て」では、専門家として、子どもに温かい眼差しを向け、子育てに関する悩みや疑問を共に考える。

『耳をすまして目をこらす』（2021年1月 赤ちゃんとママ社）、『思いをつなぐ 保育の環境構成』（2020年2月 中央法規出版）他、著書多数。また、1～3歳の「イヤイヤ期」の子どもと親に向けた実用絵本「イヤイヤ! ブブタ」シリーズ（たかいよしかず著 主婦の友社）を監修。



* 『たべることば (TASTEFUL WORDS)』 海外受賞歴

【SPIKES ASIA 2019】2019年9月

- ・ Brand Experience & Activation 部門 “Bronze” (ブロンズ)
- ・ Social Behaviour & Cultural Insight 部門 “Bronze” (ブロンズ)

【PR アワードグランプリ 2019】2019年12月

- コーポレート・コミュニケーション部門 “ブロンズ”

【AD STARS】2020年9月

- Design 部門 Crystal

【APAC EFFIES】2020年9月

- Positive Change Social Good - Brands BRONZE

【SABRE Awards Asia-Pacific 2020】2020年9月

- Branded Journalism 部門 最優秀賞

とができたら、子どもたちの心に響くのではというところから『たべることば』を企画し、幼児教育とことばに造詣の深い宮里先生に相談しました。

企画の背景

柳沢秀和氏： フレーベル館は、「子どもたちの健やかな育ちを支える」を企業理念の冒頭で示しつつ、長年にわたり幼児教育や子どものための出版物を出してきました。そうした中で、SNSの普及、デバイスやメディアの発達によって、ことばの本来の意味、伝わり方、使い方、受け取り方といったものが変わってきていること、大人が使っているツールを小学生が使いこなせるようになってきているという状況が見えてきました。

そこで、こう言ったら相手に受け入れられるというプラスの面と、こう言ったら傷つけちゃうよというマイナス面の両方を伝えたいと考えたのです。通常の書籍ではなく、そのことばを投げかけられた時の気持ちを味という形で感じるこ

宮里暁美先生： 発案した若手の編集者から「子どもたちが、ことばの持つ力を五感で感じられる少々風変りな絵本を企画しております」とメールをいただきました。パッと頭に浮かんだのがハリーポッターシリーズの百味ビーンズ。(笑) 美味しいだけじゃない味で遊ぶのって面白いなと思いました。実際、日本語にも味にからめた感情表現がありますよね。例えば「苦虫をかみつづいた」は、いかにも苦い感じじゃないですか。ことばって本来味を持っているのかなって思って。珍しい企画なので興味を持ちました。

一方で、この言葉はこんな味と決め付けてしまうことになるのではないかという危惧も若干ありました。そうではなくて、ことばを投げかけられたときのうれしい気持ちとか痛みとかを語り合うきっかけになればいいなと考えました(資料1)。

幼児期の教育は、直接的・具体的な体験を通して、人とかわる力や思考力等を培う重要な役割を担っています。体で感じたり味わったりして得た感動はしっかり残っていきます。また、ことばの獲得においても体験が重要です。多様な体験を通して子どもたちは豊かな言葉を獲得していきます。『たべることば』では、絵本とお菓子が合体し体験を通してことばについて考える機会を提供しています。まさにアクティブラーニング!『たべることば』を味わいながら、「ことば」に対する自分の感覚を磨いていく。絵本をきっかけとして感じ合い語り合うことは、子どもたちにとって大事な経験になるはずです。

資料1:『たべることば』のプレスリリースに掲載された宮里先生のコメント

絵本でとりあげたことば

「すき」「だいすき」「きれい」「バカ」「キモい」
「ごめんね」「ありがとう」

ボックス型の絵本を開くと、まず出会うのは、「もしもことばを たべる ことが できたなら どんな あじがするだろう? どんな きもちになるだろう?」という問いかけです(資料2)。そして次のページからは、左側に子どものイラスト、右側にことばの文字型のお菓子が一つずつ登場します(資料4)。小学校低学年ぐらまでの子どもたちが日常生活の中でよく使うことばから7語を選びました。



資料2: 絵本の最初のページ

「いい文章ですね。子どもに見せるものって、情報が多すぎない方が子どもの心にすっと入る。そこが上手に作られているなと思います。」と宮里先生

柳沢氏: 表記は、基本はひらがなですが、子どもが実際によく使う、よく目にするということを重視しました。「バカ」はカタカナが多い。「キモい」のように「〇〇い」という言い方をするときには、「カタカナ+い」がよく使われていると思うんです。

「すき」と「だいすき」を両方入れたのは、ことばにも段階があると考えたからです。「すき」と「とっても好き」では子どもの頭と心の中の状態が違うのではないかなと考え、別々のお菓子で表現しました。また、やはり絵本なのでストーリー性を持たせて少しドラマチックな展開も必要かと思いました。

一番迷ったのは「キモい」です。かねてからある日本語ではどう表現されるのか? お菓子で伝わるのか? と悩みましたが、現代の子どもが実際に使っているという点を重視して入れることになりました。

宮里先生: 「キモい」は、幼児はあまり使いませんが、小学生になると途端に出てくるようですね。

あとは「しね」ですね。実は、昨日、バスの中で男の同士がもめていて、片方の人が降り際に、相手に「死ぬ」って捨て台詞を言ったんです。ドキッとしました。「覚えておけよ」みたいな感覚で大人が使ってしまう。幼児は使わないです。でも大きくなると使ってしまうのかも。意味を考えずに使ってしまう。本当はそれも取り上げるべきなんだけど、絵本に入れるのも悲しすぎるので、「キモい」までで止めよう。

柳沢氏: 確かに「しね」は候補に挙がっていたのです。でも先生のおっしゃる通り、子ども用の絵本にはどうかと思いましたし、文字として表現することへの躊躇もありました。

支えになった子どもたちの声

作品作りの過程では、文京区お茶の水女子大学子ども園で実際に子どもたちの声を聴く機会も設けました(資料3)。

宮里先生: 直接お菓子里に反映するというよりは、子どもに「ことばを〇〇にたとえたとしたら?」と質問したら、一体どんな反応をするのか見てみたかったという感じですね。やってみたらどの子も問いかけの意味を自分なりにとらえて、色んな答えが返ってきて面白かったです。一緒に記録をとっていたフレーベル館の方が、「ああ、子どもたちって、いっぱい感じるんですね。」って、すごく喜ばれた記憶があります。

それまでは、半信半疑というか、この企画は実際に意味があるんだろうかと少し迷っていた部分もあったのですが、子どもたちの声を聞いて、やってみる価値があると確信しました。作りながら、本当の子どもの心持ちにどのくらい近いんだろうって迷った時に支えになった、子どもたちの率直な声ですね。

柳沢氏: このエビデンスがあったからこそでき上がった作品だということは間違いないですね。

「バカ」は、ものすごく辛い状態にしたんですが、実際にそう言っている子もいますね。「キラいな感じ」「すごくムツとする」というコメントから、「痛い」に近いのかなというところで、大人が食べてもとっても辛い味付けにしたのです。「バカ」を食べておいしかったら、嬉しくなっちゃいますので、そこはやはり注意しましたね。

資料3：文京区お茶の水女子大学子ども園の子どもたちへの聞き取り

しつもん：いわれたほうのきもちになってかんがえてみてください。 ※複数回答可
 ・「〇〇」って どんないる？
 ・「〇〇」って どんなあじがすとおもう？
 ・「〇〇」って どんなかんじしょくかな？

ことば		5歳児(年長) 10名	4歳児(年中) 4名
すき	色	・赤(4)・ピンク(2)・白と赤(野球が好きだからボールの色)・青・色いっぱいある・色あるかな?	・紫・赤・みずいろ・金・銀・にじいろ
	味	・おいしい(4)・あまい(4)・しょっぱい・やわらか〜い・すごいおいしい・粉砂糖のあじ	・あまい(2)・ぜんぶ
	感触	・ふわふわ(2)・やわらかい(2)・ほわほわ・ぷよぷよ・うれしい感じ・いつもよりドキドキしている(心臓が)・ケーキみたい・無回答(1)	・きょうりゅう・フィギュア・ふつう・ふわふわ
きらい	色	・黒(4)・紫(3)・紫と黄色・深緑・ピンク・白	・黒(2)・ブラック・紫・青・無回答(1)
	味	・苦い(3)・まずい(2)・すごい苦い・なまくさい・かなしい味・すっぱい・カカオの生(食べたらずかかった)	・変・苦い・無回答(2)
	感触	・かたい(2)・カタイ感じ・もやもやす・自分がゾンビになった気分・やな感じ・痛い・トゲトゲ・ツルツル・無回答(1)	・ねちゃねちゃ・カチンコチン・無回答(2)
パカ	色	ねずみいろ(3)・青(2)・紫(2)・黒・すごいなんか藍色・はじけそう 白	・茶色(3)・無回答(1)
	味	・すっぱい(2)・ものすごく辛い・辛い・しょっぱい・こわい・わかんない・やな味・何も味がしない・無回答(1)	・ぐちゃぐちゃ・すっぱい・無回答(2)
	感触	・すごいムツとする・自分があほに感じる・かたい・べちゃべちゃ・キラキラな感じ・ぷよぷよ・ザラザラ・ねちょねちょ・無回答(2)	・ぐちゃぐちゃ・もじょもじょ・無回答(2)

*「パカ」を逆から読むと「カバ」になることからの連想と思われる。

資料4：絵本の内容とお菓子の解説

	サククリとした食感が楽しいパイ生地、かわいピンク色のアイシングでぬくもりを表現。粉糖によるほんのりとした甘さが、噛むたびやさしく広がります。
	「すき」と同じパイ生地に、アイシングはレモン果汁をプラス。酸味が甘みを引き立て、まるで青春のような甘酸っぱさ。カラフルなグラデーションが心まで軽やかにしてくれます。
	ホロリと崩れる繊細な質感とは裏腹に、芯のある渋みとほろ苦さが特徴のクッキーです。その秘密は、練りこまれた苦味のある野菜パウダー。後味まで顔をしかめたくなる苦さです。

	まんべんなく振りかけられた一味唐辛子が強烈な印象を漂わせます。歯ごたえのあるせんべいを噛み砕けば、鋭い辛さが押し寄せ、飲み込んでも 鈍い刺激が残ります。
	一口ほおばれば、薬草を煮詰めたような嫌な風味が口の中に広がります。練り羊羹の深く沈んだ色合いは、さながら言われた側の暗い心の中を表しているかのようです。
	涙とも青空ともとれるブルーのラムネでできています。ホロホロとした食感はスツと口の中でほどけ、爽やかな清涼感と甘みで嫌な気持ちを洗い流してくれます。
	フレッシュなライチ風味のゼリーを固め、カラフルなデコレーションで仕上げています。ほのかな酸味とシュガーの甘みが調和し、だれもが喜ぶ王道のおいしさです。

イラスト/佐藤香苗

お菓子の開発・制作/川内唯之(香川調理製菓専門学校調理専門課程製菓科 教員)

ワークショップの開催

柳沢氏：この企画は、商品ありきのものではなく、私共の考え方を多くの方にご理解いただくためのものですので、完成したお菓子入りの絵本『たべることば』を使って、10組の親子と小学1年生2クラスを対象としたワークショップを行いました。その様子を含めて2分間のムービーを作り、賞にエントリーしたわけです。

ワークショップでは、絵本の読み聞かせをして、実際に食べて感想を言い合った後、「みんなだったらこのことばは、どういう味になるかな」と問いかけてみました。さらに、7つのことばのアウトラインだけをプリントした紙を用意して、子どもにことばを選んでもらい、「そのことばのイメージは、どんな感じだと思う?」と問いかけて、自由に色を塗ったりデザインしたりしてもらいました。「キモい」をたくさんトゲトゲで装飾したり、「すき」をハートだらけにしたり、どの子もお菓子ではできない表現をしてくれました。

お菓子は「決め付け」ではなく、あくまで「きっかけ」です。ことばの力や大切さを理解し、自分事に落とし込んでもらえるような流れを心掛けました。

宮里先生：子どもは「あなたならどう?」が好きですね。問いが面白ければ張り切りやすい。

ことばがカラフルなお菓子になっていて食べることができるといのは、子どもにとってはかなり大きいことですから興味を持つじゃないですか。そのあたりで子どもの感覚を開き、動機づけができていますので、「じゃあ、ここに塗ってみて」と呼びかければ、張り切って取り組む。体験学習の進め方としても優れていると思います。

私は、親子が参加しているワークショップのビデオを見た

のですが、これが本当に素晴らしかった。ことばのお菓子を一緒に味わいながら、「おいしい」とか「ああ、やなことを言ったときの気分」というように、その状況について語り合う。それって、本当に「キモい」ということばを使ってしまって、「あなた、ああいう風に言ったらよくないわよ」と注意されるのとは違いますよね。苦みとか変な味っていうのを味わいながら、架空の状況について語り合えるので、「確かにこんな感じするね」「お母さんもそう思う」というふうにすごく共感できる。中には「(言われた時) お母さんはこんな気分だった」「お母さんも「バカ」って言っちゃって、あの時は」と言っている方もいて、親も自分事になっていた感じでした。「ことばは大事です」ではなくて、楽しさが入っているから、子どもも食いついてくるし、大人も回路が開く。いい企画ですから広めたいですよ。

柳沢 氏： 実は一般企業の人事を担当されている方から社内研修に使ってみたいというお声もいただいたのですが、やはり食べ物は、アレルギーや消費期限といったデリケートな部分もありますので、市販には至っていません。今はプロトタイプに近いので、製菓会社様との共同開発も視野に入れて、多くの方にお届けする方法を探っているところです。

『たべることば』に関するお問い合わせは、
フレーベル館 企画開発部コンテンツ開発チーム
・電話 03-5395-6637
・メール HP (<https://www.froebel-kan.co.jp/tastefulwords/>)
の「お問い合わせフォーム」をご利用ください。

「ことば」って……

『たべることば』は「このせいかいおいしいことばでいっぱいになりますように」と結ばれます。最後にお二方に、今、ことばについて思うことを語っていただきました。

柳沢 氏： ことばというのは発せられないとわからないと僕はいつも感じています。

子育ての話でいうと、子どものことを嫌いだとか、大事に思わない親はほとんどいないでしょう。でも、「そんなの当たり前じゃないか」ではなくて、ちゃんと表現しないと伝わらないと思うんです。娘の名前を呼んで「〇〇ちゃんは、パパの宝物だからね」と「宝物」だということを子どもに直接言うようにしています。

ことばはコミュニケーション、キャッチボールですから、相手に何かを求めたいのであれば、こちらからも想いを伝えなくてはいけない。それは愛情表現の始めの一歩なのではないかなという考えで、ことばに接しています。

今のご時世は、自殺される方があっても、なぜだったのか、

結局分からないことがあります。それは発せられたことばも書かれたことばも残っていないからです。すべてではないにせよ、周りからも自分からも発信することによって解決できることはたくさんあるので、やはり発信しなくてははいけないと思います。その方法が、最近は色々できているので、自分の想いを伝えるだけじゃなくて、相手の気持ちもとらえながら、発信していかなくてはいけないと思います。

この『たべることば』を体験することによって、ことばは、しんどい、悲しい気持ちにさせてしまうものもあるし、うれしい、幸せな気持ちになるものがあるということを身体でより深く感じてもらえるのではないかなと思っています。ことばも、食べ物みたいに相手の心の栄養になったり、その反対もあるのだからって思ってもらえたらうれしいです。

宮里 先生： 今年、新型コロナウイルスの影響で、リモートの授業や研究会が増え、パソコンに向かってしゃべる一方で対面ですることが少なくなりました。昨日、小さな会だったからできたのですが、実際に会場で講演をしました。そうすると、私が言ったことに対してちょっと柔らかく笑ったりする。空気の中で、お互いがお互いを感じられるのは、やはり本当に安心なことだなと感じました。

「当たり前が当たり前じゃなくなってしまった日常の中で、その当たり前の大切さを感じた」とよく言われます。その当たり前が何だったんだろうと考えてみると、例えば、そこにその人がいる気配を感じあいながら共にいること。そういうことが大事だったんだし、これからも大事にしないといけないと思う。

ことばに関しては、大変な時って、労わることばが増えると思うんです。たとえば、こども園でも、頑張ってもこれまでと同じにはできないので、「この行事は中止します」と保護者に伝えた時に、「先生、そりゃあ仕方ないですよ」「こんな中でよくやってくれてありがとうございます」という声が返ってきたりする。労わる、ねぎらうことばですね。心が温かくなって頑張れる気持ちになりました。

コロナの情報を得たいからずっとテレビの声を聞いていると、どんどん追い込まれるような気持ちになってくることがあります。誰かの本のあとがきに、1回テレビを消して、散歩をしたら猫に会った。そうしたらふっと安心した、というようなことが書いてありましたが、子どもも同じだと思います。大人が深刻なことばかり話しているのをずっと聞いていたら、疲れるだろうなと思います。そういった意味でも、ことばって大事です。子どものいる場所では、希望へと向かうことばを心がけたいですね。

(2020年12月23日インタビュー)

協力：株式会社フレーベル館

続報!「伝統芸能×未来」プロジェクト(JPAF)

第3弾トークイベント「歌舞伎とマンガ」

2020年12月1日(火) 18:30~20:00

会場: お茶の水女子大学 徽音堂

登壇者: 坂東巳之助(歌舞伎俳優)

中野博之(『週刊少年ジャンプ』編集長)

埋忠美沙(司会、お茶の水女子大学准教授)

「ellipse」第53号にて、お茶の水女子大学で、2020年度より、伝統芸能の諸相を通して「文化、すなわち人間の営みについての広い視野を培う」試みがスタートしたことをお伝えしました。その後、この「伝統芸能×未来」プロジェクト(JPAF)は、二つのイベントを実施しました。一つは、お茶の水女子大学の大学生・大学院生約40名を対象とした特別講義「中村勘九郎×お茶大生」。2020年11月5日にZoom形式で行われました。もう一つは、12月1日に徽音堂において開催されたトークイベントです。そのレポートをお届けします。

トークイベント「歌舞伎とマンガ」に参加して

近年、マンガを題材にした「スーパー歌舞伎II(セカンド)ワンピース」(2015年)、「新作歌舞伎NARUTO-ナルト-」(2018年)が制作・上演されて、大きな話題となり、大好評を博した。そこで、両作品に出演したマンガ大好きな歌舞伎俳優と原作マンガを連載した『週刊少年ジャンプ』の編集長をゲストに迎え、歌舞伎の作品・観客層の未来を異ジャンル取り込みという観点から探ろうというトークイベントである。

7月に開催されたこのプロジェクトのリリース・イベントはオンライン開催であったが、今回は実際に会場に参加者を入れての開催(リアル開催というのだろうか?)であった。受付での手指消毒、検温は言うまでもなく、入場者数を会場の収容人数の10分の1以下に抑え、前後左右2席以上空けた指定席制とし、ソーシャルディスタンスも十分に確保されていた。夜にかかる時間帯であったが、会場の雰囲気は開催側、来場者双方の気概のこもった熱気に満ちていた。

始まる前から壇上の大スクリーンに原作マンガと上演歌舞伎の写真、映像が映し出されていて、双方とも良くは知らない者には嬉しい呼び水になった。

トークは、壇上スクリーンを背景に登壇者3氏が並び、司会の埋忠先生からの問いかけに、巳之助氏、中野氏がそれぞれ答える形でスタートした。途中、巳之助氏と中野氏が対談する場面もあり、最後には客席からスマートフォンで送信された質問に登壇者が答えるという交流の機会も設けられた。

内容は、人気マンガの歌舞伎化上演に至る経緯、制作過程



左から埋忠先生、巳之助氏、中野氏

でのエピソードが中心であった。ゲストがそれぞれの現場で中心的役割を担っていたことに加え、歌舞伎とマンガの双方に精通した気鋭の研究者による愛情あふれる進行で、トークは具体的で分かり易く、しかも決して裏話的なものに留まらない、深みのあるものとなった。

印象に残ったのは、歌舞伎化のきっかけが、満を持してではなく、「やろうか〜」的な偶発的なものだったらしいということ。マンガ界、歌舞伎界双方の創造に対する感性の鋭さと融通無碍の姿勢を感じた。「見得」という歌舞伎に特有の演出とマンガの絵面が似ていることから、相性の良さを感じたという。

舞台化にあたっては、作品全体を描くか、作品中のある場面を中心に切り取るかということが一つポイントとなる。歌舞伎には既にどちらの制作手法もあるので、原作が一番生きやすい方法を選択できたことも成功の要因だったようだ。また、原作マンガでは漢字にそれをもじったカタカナでルビが表記されている技名について、作者自らが「歌舞伎的な漢字名で読んだ方がいい」と提案したというエピソードも披露された。その一方で、台詞、演出、衣装において、歌舞伎・原作マンガとも譲れない部分があったという。これらの話からは、歌舞伎俳優であり、原作マンガを愛読して隅々まで熟知していた巳之助氏が、橋渡しの役割を果たしたことが窺われた。

多くの若い人にとって歌舞伎は敷居が高いものらしい。自分の子にも幼い時から歌舞伎を観せたが、「何言っているか分かんない」と言って、歌舞伎ファンにはなってくれなかった。50年余の歌舞伎ファンとしては、特に古典歌舞伎がこの先受け入れられていくのかと案じている。しかし、今回のトークイベントでは、新しい感性を持つ世代をも楽しませてくれる歌舞伎の可能性を見た気がした。

(お茶の水学術事業会 古庄洋子)



夢のつばさ♥プロジェクト

「夢のつばさ♥プロジェクト」は、東日本大震災で親を失った子どもたちを長期にわたって支援することを目的として、お茶の水学術事業会を中心としたNPO法人4団体によって進められている事業です。

コロナの猛威がやみませんが、皆さまお健やかに過ごしていらっしゃいますか。

夢のつばさプロジェクトでも、去年は夏に続き秋の交流会、冬キャンプも中止となり、残念ながら子どもたちと顔を合わせたの交流行事は、とうとう実施することができませんでした。子どもたちは日常の行動も制限され、様々に不安な毎日を送っていることと案じられます。



集団での活動の休止を受けて、スタッフたちは子どもたちと交流するために色々工夫を凝らしています。現在、インターネットを利用して子どもたちと交流するいくつかの企画が動いています。土日に時間を決めてインターネットコミュニケーションシステムを使って集い、それぞれが家庭で自分の決めた勉強を行うという勉強会もその一つです。なかなか机に向かう習慣の付かない子どもたちも、大学生に「今日はこれを勉強するね。」と申告して、その間集中してドリルなどに取り組んでいます。分からないところがあればLineなどを使って質問をして個人的に教わることもできます。

ただ、中学生になるとクラブ活動が非常にタイトになって、子どもたちはほとんど自由時間が持てない様子です。オンライン勉強会に参加したくても部活とぶつかってできないという声も届いており、開催の時間を夜にしようかという案が出ています。本を読んでみたり、興味のあることに熱中したり、あるいはぼんやり過ごしたり、という時間が持てない様子が垣間見えて、もう少し子どもが自分育てをする時間を作ってやれないものかなあと思ったりしています。



またラジオ番組風に大学生がパーソナリティになって、様々な話題を語り掛け、チャットで応答する、というような試みも行っています。11月には、保護者の方たちとのオン

ライン交流会を行いました。親御さんたちも覗いて楽しんでくださっているというお話も出て、うれしいことでした。



1年半ばには、子どもたちと、第2回オンライン交流会を行いました。

夢のつばさの活動にインターネットを導入することについては、社会人スタッフとも検討し、「インターネットスキルに慣れ親しむことは、子どもにとっても有益であろう。インターネットの活用の仕方、避けるべきこと、危険から自分を守ることを大学生と学び合える機会を持つことは、保護者の不安への対応ともなり推奨できる」と考えました。大学生は、子どものインターネット使用に不安を持つ保護者もいらっしゃるのではないかと考え、アンケートを行ったり、丁寧な説明文書を作ったりしています。

しかしながら、インターネットになじみがない親御さんたちには、新しく参加するというのはやはりハードルが高いようです。そこで、大学生の自己紹介などを盛り込んだ新聞を発行したり、インターネットでつながっていない子どもには、なるべく頻繁にお手紙を出すようにしたりしています。さらに大学生と子どもがグループで手紙をやり取りする交換日記風の企画も始めました。とても好評で、個人情報を守ること、誰かの悪口を書いたりして傷つけ合うことのないように配慮しながら、たくさんの交換日記グループが楽しく続いています。



この3月で東日本大震災から十年となることから、現在、「夢のつばさの十年の記念誌」を作成中で、スタッフの中にも様々な思いが去来しています。コロナの難局をバネに、遠く離れた子どもたちとも日常的に連絡を取り合えるという、新しい展開を確かなものにしたいと願っています。

(夢のつばさ♥プロジェクト)

ご寄付のお願い

【口座】三井住友銀行 大塚支店(店番号227) 普通1284200

【名称】特定非営利活動法人 お茶の水学術事業会 理事長 平野由紀子 ※夢のつばさ♥プロジェクトの専用口座です。

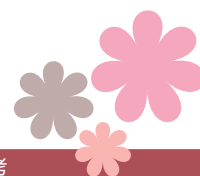
ご寄付いただく際には、ご芳名、ご住所(連絡先)を下記までお知らせください。

※恐れ入りますが、税金控除の対象にはなりませんので、あらかじめご了承ください。

連絡先: 事務担当 滝澤公子 TEL&FAX: 03-5978-5362 E-mail: tsubasa@npo-ochanomizu.org

お茶の水女子大学 イベント情報

2021年3月以降に開催される各種イベントのお知らせです。



開催日時	イベント・講座名	参加費	備考
2021年3月27日(土) 13:00～15:00 (オンライン開催)	「グローバルリーダーとは — 今、そして 未来に向けて —」 【講演者】 基調講演 室伏きみ子(お茶の水女子大学長) 鼎談 林伴子(内閣府 男女共同参画局長) 佐々木泰子(お茶の水女子大学副学長) 室伏きみ子(お茶の水女子大学長)	無料	【開催方法】 オンライン開催 (配信方法・申込方法等の詳細については2月中旬頃、お茶の水女子大学 HP 上でご案内予定) 【対象】 大学関係者・一般 【連携共催】 お茶の水女子大学 グローバルリーダーシップ研究所 ヒューマンライフイノベーション研究所 人間発達教育科学研究所 サイエンス&エデュケーションセンター LWWC 遺伝カウンセリングコース
2021年3月28日(日) 13:20～16:30 研究発表(ライブ配信) ※分科会オンデマンド配信 2021年3月28日(日) 17:00～ 4月4日(日) 17:00	「第5回 お茶大こども園フォーラム ～文京区立お茶の水女子大学こども園～」 ○研究発表 小さなこども園の大きな挑戦⑤ 園長 宮里暁美 ・文京区立お茶の水女子大学子ども園 5年間の歩み ・4つの提案(カリキュラム・評価・環境と援助・保護者との連携) ○分科会1～5登壇者 宮里暁美、刑部育子、内海緒香(お茶大) 山崎寛恵(東京学芸大学)、すとうあきえ(絵本作家)、 川辺尚子(保育のデザイン研究所)、鮫島良一(鶴見大学)、 宮里耕太(太陽第一幼稚園) ほか	無料	【開催方法】 Webexによるオンライン/一部オンデマンド開催 【主催】 文京区立お茶の水女子大学こども園 【後援】 お茶の水女子大学人間発達教育科学研究所 【詳細】 2021年3月28日(日) 13:20～16:30 研究発表(ライブ配信) 2021年3月28日(日) 17:00～4月4日(日) 17:00 分科会(オンデマンド配信) ※その他詳細はこちらから。 https://www.ocha.ac.jp/event/20201118.html 【申込方法・申込メチ】 1月中旬、本学 HP に掲載予定 【問合せ】 文京区立お茶の水女子大学こども園 TEL: 03-5978-5127 FAX: 03-5978-5126
2021年 3月28日(日) 14:00～15:30	第28回リケジョ - 未来シンポジウム 講演者: 中島智美(人間・環境科学)、辻有万里(情報科学)	無料	【会場】 オンライン (Zoom) 【主催】 お茶の水女子大学理系女性教育開発共同機構 【対象】 女子高校生・中学生、保護者、教員、女子大学生・大学院生 【詳細】 http://www-w.cf.ocha.ac.jp/cos/ 【申込み】 HP内の専用フォームにて(締切3月25日) 【問合せ】 coreofstem-sympo@cc.ocha.ac.jp
2021年 4月25日(日) 14:00～15:30	第29回リケジョ - 未来シンポジウム	無料	【会場】 オンライン (Zoom) 【主催】 お茶の水女子大学理系女性教育開発共同機構 【対象】 女子高校生・中学生、保護者、教員、女子大学生・大学院生 【問合せ】 coreofstem-sympo@cc.ocha.ac.jp
2021年 7月3日(土)	「近代日本と北欧・ドイツ文学・宗教・ナショナリズム」	無料	【会場】 オンライン 【主催】 比較日本学教育研究部門 【問合せ】 比較日本学教育研究部門 ccjs@cc.ocha.ac.jp 【申込み】 必要(方法については後日掲載)

お茶大 ゴーフル

“オールお茶の水” お茶の水女子大学と附属学校園の5つの校章、
校歌「みが、ずば」をあしらったデザインが好評です！

- ばにら・ちょこ・いちご味 各2袋(計6袋)入
- 1箱648円(税込)

- * 会員および大学・附属学校園の卒業生、教職員など、関係者の方には割引があります。
- * 20箱以上ご注文の場合には、送料が無料となります。
- * 代金は現品到着後の郵便振込、もしくは前払いとなります。

お茶の水学術事業会のご注文フォーム (https://www.npo-ochanomizu.org/mail/mailform_order.html) からご注文いただけます。ご注文はFAX 03-5976-1478でも承ります。



お茶大女性リーダー育成塾：^{き いん じゅく} 徽音塾 2021 年度

詳細と各申込は、徽音塾ホームページ <http://www-w.cf.ocha.ac.jp/leader/kiin/> をご覧下さい。

※「きいんじゅく」で検索可能です。

今年度は、女性のエンパワーメントとリーダーシップ講座(E)、ビジネス講座(B) 各 4 科目、お茶大プロフェッショナルレクチャー(P) 12 科目です。

2021 年度 説明会

※詳細はホームページの「お知らせ」に掲載いたします。

日 時	2021 年 3 月 13 日 (土) 10:30 ~ 11:30 (10:00 Zoom 開室)
形 式	Zoom で行います。 ※お申し込みいただいた方に URL を事前にご連絡します。
参加費	無料 (要申込) ホームページ→「お知らせ」→「2021 年度 徽音塾説明会のお知らせ」→「お申込」からお申し込み下さい。
内 容	①塾の概要説明 ※ 2021 年度のリニューアルについて もご説明します。②塾生の声 ③質疑応答 ④交流会

2021 年度 開催概要

時 間	13:30 ~ 16:40 (すべて土曜日)
形 式	Zoom を使うオンライン講座 ※ PC での受講を推奨します。 ※ 1 科目から受講いただけます。 ※最新情報は HP、Twitter を ご覧下さい。



HP



Twitter

【お問い合わせ・連絡先】

お茶大女性リーダー育成塾：徽音塾 事務局 E-mail : kiin-le@cc.ocha.ac.jp

2021 年度 5 月～ 9 月開催の講座

※ 1 科目から受講いただけます。

5/ 8 (E)	「子どもとは何か ～子どもと過ごし関わる中で問い続ける～」(宮里暁美)
5/15 (E)	「キャリアの選択肢を広げる、付加価値を生む女性たちの仕事」(横田響子)
5/22 (E)	「貴女のリーダーシップを磨く よりよいキャリアを積むために」(高田朝子)
5/29 (E)	「多様性対応コミュニケーション」(吉田友子)
6/12 (P)	「ゲノム医療時代の健康管理と遺伝カウンセリング」(三宅秀彦・神原容子)
6/26 (P)	「植物油と健康～氾濫する食情報に流されないために～」(藤原葉子)
7/ 3 (P)	「すまいのデザインと社会」(元岡展久)
7/10 (P)	「都市の記憶、都市の想像力」(小林誠)
9/ 4 (P)	「近代精神の器としてのピアノ」(小坂圭太)
9/11 (P)	「ダンスの魅力をも科学する～運動を楽しむと健康になる～」(水村真由美)

※ビジネス講座 (B) は 11 月以降開講します。

2021 年度 共催講演会

桜蔭会愛知支部公益事業講演会 共催：お茶の水学術事業会

「良い油！？ 悪い油！？ あなたはどちらを摂っている？」

油と一口に言っても、オリーブオイル・菜種油・サラダ油・コーン油・バター・マーガリン・ラード等々、私たちの食生活には様々な油が使われています。

健康な生活のために、どんな油の摂り方がいいの？どんなことに気を付けなければならないの？

最近注目されている油はあるの？

スーパーの油売り場で賢く選択できるようになりたい。

身近な油のこと、とことん聞きましょう。

今日から我が家の食生活も変わるかも・・・



【講師】 藤原葉子氏

(お茶の水女子大学副学長、基幹研究院自然科学系教授、
ヒューマンライフイノベーション研究所所長)

【日時】 2021 年 4 月 25 日 (日) 14:00 ~ 16:00

(受付開始 13:50)

【会場】 ウィンクあいち 1104 号室 (名古屋駅前)

【定員】 50 名 (桜蔭会愛知支部会員を含む)

【お申込み】 返信用はがきに記入。または、以下①～④記入の上、
ouinkai.aichi.2020@gmail.com まで (先着順)

①氏名、②郵便番号・住所、③連絡のつく電話番号、
④所属または職業 (桜蔭会会員の場合は卒業年科も)

【お問合せ】 桜蔭会愛知支部 ouinkai.aichi.2020@gmail.com

お茶の水学術事業会よりお知らせ

2021 年度 共催講演会・助成金事業の募集について

お茶の水学術事業会は、定款に定める「教育・研究活動に関する事業」の一つとして以下の事業を行っています。

1. 講演等の共催事業

広く一般に向けた参加予定人数が 50 名以上の講演会を対象とし、講師謝礼金の助成 (上限 3 万円)、講師交通費 (実費) の支給、広報協力等を行う。

2. 学術・調査・研究・教育等の活動運営支援事業 (助成金の支給)

- 【対象】 (1) 学術・調査・研究・教育等の活動
(2) 学術関連等の出版事業
(3) 国内及び海外におけるボランティア活動
(4) 国際協力研究・教育支援事業
(5) 保育及び子どもの健全育成のための活動

【助成金額】 事業費の 2 分の 1 以内とし、1 件につき 10 万円まで

* 対象となる事業期間

: 2021 年 4 月 1 日 ~ 2022 年 3 月 31 日

* 申請受付: 2021 年 4 月 1 日 ~ 5 月 31 日 (第二次)

受付期間終了後に、一括して審査を行います。

* 詳細: お茶の水学術事業会 HP 「共催・助成金」をご覧ください。

<https://www.npo-ochanomizu.org/kyousai.html>

* 申請・お問合せ: お茶の水学術事業会事務局

Email: info@npo-ochanomizu.org

TEL: 03-5976-1478 (月～金 10 時～ 16 時)

特定非営利活動法人 お茶の水学術事業会 入会のご案内

※お茶の水学術事業会のHP (<https://www.npo-ochanomizu.org/>) もご覧ください。

● 組織概要

【設立】平成14(2002)年12月9日

【目的】女子教育に携わる者、女子学生及び女子教育の振興に関心のある者等広く一般市民を対象として、セミナー及び講演等による教育・研究活動事業、留学生の交流や研究の国際交流・協力等のための国際交流事業、学生寮や保育所等の環境整備のための教育研究施設等の整備保全事業等を行うことによって男女共同参画社会の実現に寄与することを目的とする。

【事業内容】

- 1 教育・研究活動に関する事業
- 2 国際交流に関する事業
- 3 教育研究施設等の整備保全に関する事業
- 4 経済活動における男女共同参画促進事業
- 5 男女共同参画社会のための啓発事業

● 入会資格

趣旨にご賛同くださる方なら、どなたでもご入会いただけます。

● 会員区分と会費

一般正会員／賛助会員 年会費 1口6,000円 1口～
終身正会員／賛助会員 入会時のみ50,000円(70歳以上の方)
法人会員 年会費 1口30,000円 1口～
※正会員には議決権があり、毎年6月の総会にご出席いただけます。賛助会員には、議決権がありません。

● 入会のお申込みは・・・

1. HPの入会登録フォーム (https://www.npo-ochanomizu.org/mail/mailform_admission.html) に必要事項をご記入の上、送信してください。
2. E-mail : info@npo-ochanomizu.org
件名を「入会希望」とし、本文に、お名前・ご住所・お電話番号・会員区分・生年月日・会費口数をご記入ください。
折り返し、ご連絡申し上げます。

ご寄付の報告 お茶の水学術事業会にご支援をいただきました。

金5万円 匿名希望様

新型コロナウイルス感染症に対する特別定額給付金の一部とのことです。心より御礼申し上げます。



ご寄付・会費のお振込は下記の口座をお願いいたします

振込先：ゆうちょ銀行(郵便振替口座)

口座番号：00100-3-583029

口座名義：特定非営利活動法人お茶の水学術事業会



好評!

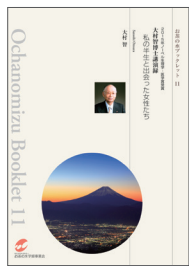
お茶の水ブックレットシリーズ

【定価】1冊500円(本体価格)、消費税・送料別

第11号「2015年ノーベル生理学・医学賞受賞
大村智博士講演録 私の半生と出会った女性たち」
2018年に開催された講演会の記録、参考資料としてエッセイ「妻・大村文子(芙視子)の生涯」を収録

第10号「キャリア・デザインと子育て—首都圏女性の調査から」
「子の発達段階に応じたキャリア・デザイン」研究会(著)石井クツツ昌子(監修)坂本有芳(編集)

第9号「子どもは変わる・大人も変わる—児童虐待からの再生」
内田伸子(著)



第7号「家族と犯罪—近しい者の憎悪はなぜ?」

第3回「読売・お茶大 女性アカデミア21」(2006年10月28日開催)の記録。基調講演(久田 恵)、パネルディスカッション(パネリスト:戒能民江・久田 恵・小谷真実・宮本みち子、コーディネーター:北村節子)

第6号「女性と科学」を科学する ※在庫僅少

第2回「読売・お茶大 女性アカデミア21」(2005年6月25日開催)の記録。対談(毛利 衛×樋口恵子)、パネルディスカッション(パネリスト:青山聖子・國井秀子・千葉和義・室伏さきみ子、司会:北村節子)

【詳細】お茶の水学術事業会 HP

<https://www.npo-ochanomizu.org/booklet.html>

【ご注文・お問合せ】お茶の水学術事業会 事務局

TEL&FAX: 03-5976-1478 E-mail: info@npo-ochanomizu.org

Amazonでもご購入いただけます。

お茶の水グッズ 通信販売のご案内!

- HPの注文フォーム、メール、電話、FAXでご注文を受け付けます。
- 日本全国に配送いたします。※送料は実費をいただきます。
- 代金は商品到着後、ゆうちょ銀行 または りそな銀行の口座にお振込みください。

お茶大ゴーフル 1箱648円(税込み)

いちご・ちよこ・ぱいら 各2袋(計6袋)入り
製造 株式会社上野風月堂

一筆箋 1冊396円(税込み)

縦17cm×横8.2cm、本文5行、30枚
※縦書きにも横書きにも使えます。



クリアファイル [A5サイズ] 1枚110円(税込み)

大学の学章のデザインに使われているお茶の花の写真(大塚常樹教授撮影)入り

[A4サイズ] 1枚132円(税込み)ピンク・グリーン

*一筆箋とA4サイズのクリアファイルはお揃いのデザイン。

国の登録有形文化財建造物に指定されている大学

本館と幼稚園園舎のステンドグラスをイメージし「Ochanomizu」の文字をちりばめました。大学・附属学校園の5つの校章も入っています。

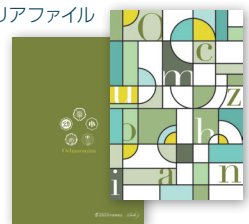
絵はがき 1枚88円(税込み)

詳細はHP「お茶大関連グッズ」をご覧ください。

<https://www.npo-ochanomizu.org>

【ご注文・お問合せ】お茶の水学術事業会事務局

Email: info@npo-ochanomizu.org TEL: 03-5976-1478



編集後記

「大変な時って労わることばが増える」という宮里先生のお話は素敵な気づきであり、自分もそうありたいと思いました。阪神・淡路大震災から26年が過ぎ、この3月11日には東日本大震災から10年を迎えます。記憶を風化させない事ことばの大切な役割の一つでしょう。

広告募集

このページに広告を掲載しませんか?次号は2021年6月に2500部発行予定です。会員の皆様ははじめ全国の公共機関などに配布しています。広告料金は、1回につき20,000円。詳しくは下記までお問合わせください。

事務局

OPEN 月～金 10:00～16:00

〒112-8610 東京都文京区大塚 2-1-1 お茶の水女子大学 理学部3号館 204

TEL&FAX 03-5976-1478 E-mail: info@npo-ochanomizu.org

<https://www.npo-ochanomizu.org>

※会員の方は、お問合せの際、会員番号をお知らせください。会員番号は封筒の宛名ラベルに印字してあります。



◆事務局所在地

東京都文京区大塚2-1-1
お茶の水女子大学
理学部3号館204

◆交通機関

地下鉄 丸の内線

茗荷谷駅から徒歩7分

地下鉄 有楽町線

護国寺駅から徒歩8分

都バス

大塚2丁目バス停すぐ